

縁起グッズの製品化支援

【相手先企業】

(有)大光電機工業所

【目的】

製品開発を行う場合にアイデアスケッチ段階や設計の途中で製品の形状、イメージ等を確認するには3次元CADで製品の立体化をすれば容易です。また、試作品を製作したい場合はCADデータを利用してモックアップモデルを作成することができます。このような手段を用いることにより製品開発の効率化を図ることができます。3次元CAD、CG、光造形等を用いて支援を行っております。

【内容】

お守り用ストラップにつける小物に縁起がよい学業の神フクロウをモチーフに使った2次元的な情報(スケッチ、2次元図面)では、3次元形状をイメージするのが容易ではありません。

そこで、製品の形状確認を行うために2次元データから3次元CADで立体化し、そのデータを利用して光造形でモックアップモデルを造形しました。作成したモックアップモデルと完成した製品をそれぞれ図1、図2に示します。

【成果】

- 1) 製品形状確認、改善点の検討が容易に行えました。
- 2) 製品は平成14年8月に販売を開始しました。



図1 光造形によるモックアップモデル



図2 製品化された縁起グッズ

基礎となった事業：技術支援及び技術相談(平成14年度)

担当部署：デザイン開発部 井坂昭雄、本庄恵美